

●コリンエステラーゼ阻害剤3剤間の変更方法

[ドネペジル錠・レミニール錠・リバスタッチパッチ]

★変更前のコリンエステラーゼ阻害剤を維持量で服薬していた場合、以下の表に従う。

休薬期間についてはメーカー推奨の期間を載せている。

★変更前のコリンエステラーゼ阻害剤が維持量に達していない場合は以下の

〔**消化器症状がある場合**〕に準ずる。

《ドネペジル錠への変更》

消化器症状がある場合	ドネペジル錠への変更後（日目）																				
↓変更前薬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
レミニール錠	休薬		ドネペジル3mg							副作用なければドネペジル5mg ^{※①}											
リバスタッチパッチ	ドネペジル3mg							副作用なければドネペジル5mg ^{※①}													

※①副作用が心配な場合は、あと1週間様子見た後に増量or中止を検討する

消化器症状が無い場合※②	ドネペジル錠への変更後（日目）																				
↓変更前薬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
レミニール錠	ドネペジル5mg																				
リバスタッチパッチ																					

※②消化器症状が無い場合は上表（消化器症状がある場合の変更方法）か、こちらの表のいずれかに従えばよい。

●コリンエステラーゼ阻害剤3剤間の変更方法
 [ドネペジル錠・レミニール錠・リバスタッチパッチ]
 《レミニール錠への変更》

消化器症状がある場合	レミニール錠への変更後（週目）											
↓変更前薬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ドネペジル錠	1~2週間 休薬		レミニール錠8mg分2 ^{※③}				レミニール錠16mg分2 ^{※③}				症状に応じて 24mg分2へ増 量可能 ^{※③}	
リバスタッチパッチ												

※③推定CCr 50未満では50~75%に減量する（増量後も同様）

消化器症状が無い場合 ^{※②}	レミニール錠への変更後（週目）											
↓変更前薬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ドネペジル錠	レミニール錠16mg分2 ^{※③}				症状に応じて24mg分2へ増量可能 ^{※③}							
リバスタッチパッチ												

※②消化器症状が無い場合は上表（消化器症状がある場合の変更方法）か、こちらの表のいずれかに従えばよい。

●コリンエステラーゼ阻害剤3剤間の変更方法
 [ドネペジル錠・レミニール錠・リバスタッチパッチ]

《リバスタッチパッチへの変更》

消化器症状がある場合	リバスタッチパッチへの変更後（週目）															
↓変更前薬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ドネペジル錠	リバスタッチパッチ 4.5mg				リバスタッチパッチ 9mg				リバスタッチパッチ 13.5mg				リバスタッチパッチ 18mg			
レミニール錠																

消化器症状が無い場合※②	リバスタッチパッチへの変更後（週目）															
↓変更前薬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ドネペジル錠	リバスタッチパッチ18mg															
レミニール錠																

※②消化器症状が無い場合は上表（消化器症状がある場合の変更方法）か、こちらの表のいずれかに従えばよい。